

「小児造血幹細胞移植に対する移植前処置に伴う悪心嘔吐リスク因子の調査」へのご協力をお願い

神奈川県立こども医療センター（薬剤科）では「小児造血幹細胞移植に対する移植前処置」を行った患者さんを対象に「悪心嘔吐リスク因子」に関する研究を実施しています。この研究は小児における悪心嘔吐のリスク因子が判明することで、適正な制吐剤の使用につながり、患者さんに発生しうる不要な悪心嘔吐の経験を減らすことができることに役に立つと考えております。

研究課題名	小児造血幹細胞移植に対する移植前処置に伴う悪心嘔吐リスク因子の調査
研究の対象	当院で 2018/1/1~2022/12/1 の間に造血幹細胞移植のために前処置を受けた患者さん
研究の目的・方法 (試料・情報の利用目的及び利用方法)	造血幹細胞移植患者で前処置を行った患者で悪心嘔吐リスクの素因分析を行い、悪心嘔吐の発生リスクの高い患者背景を探索する。
研究期間	2023年1月 ～ 2023年3月5日
研究に使用する試料・情報の項目	<ul style="list-style-type: none"> ・性別、年齢、骨髄検査後の悪心嘔吐 ・使用薬剤 ・移植方法 ・前処置レジメン ・合併症・既往歴
試料・情報の取得方法	電子カルテより患者情報を抽出
共同研究機関と研究責任者 試料・情報の提供先の機関 (名称と機関の長の名称)	本研究はこども医療センターのみで実施され、試料・情報の他機関への提供はありません。
本研究の情報の管理について責任を有する者・所属	薬剤科 小山 豪

本研究はヘルシンキ宣言（2013年10月WMA フォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（2021年6月30日施行 2022年3月10日一部改正）、個人情報の保護に関する法律等に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用し、個人情報が外部に漏れることがないようにします。また、プライバシーにも十分に配慮して行います。

研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。研究者は企業等から独立して計画を立案し実施いたしますので、本研究の結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。又は、開示すべき利益相反はありません。

本研究の対象となる患者さんご自身やご家族でお子さんの情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。この研究においてはあなた又はあなたのお子さんの情報

は使用しませんし、既に情報を抽出しているときは削除します。その場合も診療において不利益を被ることはございません。

尚、統計解析開始後は情報の削除ができないことをご了承ください。

本研究についてお尋ねになりたいことがございましたら下記連絡先にお問い合わせください。個人情報等に支障のない範囲で研究計画書を閲覧することもできますのでお申し出ください。また、苦情等の相談窓口はこども医療センター総務課倫理委員会事務局です。

連絡先 研究責任者 地方独立行政法人神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
薬剤科 小山 豪
Tel : 045-711-2351 内線 2212

相談窓口 地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
総務課 倫理委員会事務局
Tel : 045-711-2351 内線 2212